

# 川崎医療生協

## 4月号



### 川崎医療生協の現状

組合員 44,935人  
出資金 1,587,628,000円

川崎医療生協では一世帯5万円以上の出資金をめざしています。

発行所 川崎医療生活協同組合 〒210-0804川崎市川崎区藤崎4-21-2 発行責任者 木下 隆成  
定価1部10円千60円 (購読代金は出資金に含まれています) TEL.044 (270) 5881

### 今月号の紙面

◆やさしい医学の歴史

わたしの流儀

2

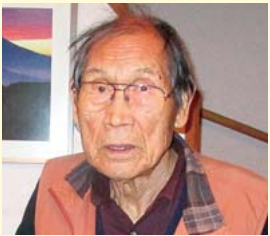


◆支部総会討議資料 3 4 5

◆わか街かわさきヒストリー 6

◆読者の広場・パズル 7

◆伝えたい思い 8



# 乳がん



## 早期発見で 90%が治癒

### 昨年 新機種を導入



小倉礼那医師

乳がんは年々増加傾向にあります。有効な予防はありませんが、早期発見により90パーセントの人が治癒します。早期発見のために重要なのが検診ですが、この時使われるのがマンモグラフィーという検査法です。川崎協同病院では昨年4月から新型のマンモグラフィー装置を導入、女性の医師と技師が中心となり診療にあたっています。(川崎協同病院外科医師 小倉 礼那)

### 死亡者数を 20~30%減少

マンモグラフィーとは、乳房のX線撮影検査です。川崎協同病院では、昨年4月から新型のマンモグラフィー装置を導入しました。検査では、乳房をできるだけ引き出して、圧迫板という薄い板で上下から挟み、押し広げて撮影します。そのためにも多少痛みを伴うこともありますが、押し広げ

マンモグラフィーを使った検診は、触診によつてはしこりが確認できない早期の乳がんを発見できる可能性があり、欧米では乳がんによる死亡者数を20~30%減少させたという報告が出ています。現在マンモグラフィー検診を川崎市のがん検診制度によって受けられ

でも、自己触診で異常を感じたら受診した方がいいでしょう。マンモグラフィーでは腫瘍、石灰化などが確認できます。「腫瘍」とはマンモグラフィーでやや白くみえるかたまりで、これは良性のしこりを表していることもあれば、がんを表していることもあります。白くみえるかたまりの境目ははっきりしている場合は良性で、境目が不明瞭な

悪性の疑い、5. 悪性の5種類です。3以上の場合には精密検査が必要になります。それぞれのがんの確率は3↓5~10%、4↓30~50%、5↓ほぼ100%とされています。マンモグラフィーで要精密検査となっても、がんでない可能性もかなりありますが、3以上の場合は、必ず受診をするようにしましょう。またマンモグラフィーで異常がなくても、月1回程度の自己触診を継続することが、早期発見につながります。

てしまいますが、心配な人は視診・触診も受けてみてください。川崎協同病院では、木曜日を除く平日は女性医師が対応しています。また、検査を行う女性技師も数人います。詳しくは、川崎協同病院健診室 044-1277-9906まで。

### マンモグラフィーによる検診を



新しく導入された装置

ることで診断しやすく、かつX線の被爆量を減らすことができます。月経前から月経開始数日は乳腺がはるため、それ以外のときよりも検査時の痛みを強く感じる可能性が高くなります。したがって、閉経前の人については、そういった時期を避けて、撮影すると一般に痛みが少な

る対象は40歳以上です。しかし乳がんの罹患は30歳代後半から増えはじめるので、検診年齢に届かない人砂粒のような影で、乳房の一部にカルシウムが沈着したものです。石灰化は良性であることがほとんどですが、小さいものが一カ所にたくさん集まっていたり、線状の石灰化は悪性だと疑われます(図2)。

マンモグラフィーで異常がなくても、視診・触診で乳がんが見つかった人もいます。川崎市の検診に視診・触診は含まれていないので、この場合は自費になっ

### 心配な人は 視診・触診も

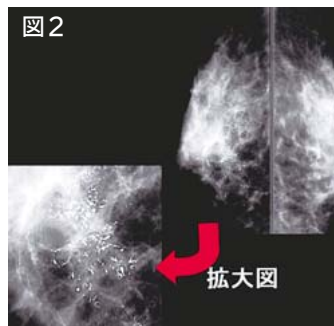


図2

拡大図

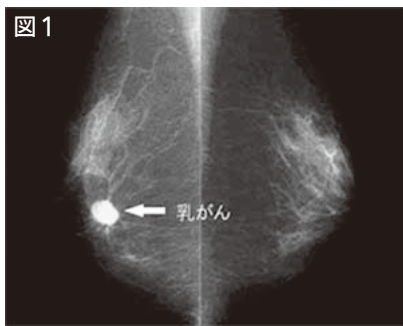


図1

乳がん

### 検診の結果は 5種類

マンモグラフィーの結果は1. 異常なし、2. 良性、3. 悪性を否定できず、4.

### 第68回 通常総代会の開催通知

2017年3月 川崎医療生活協同組合理事会  
定款第54条に基づき、以下の日程、議題で通常総代会を開催します。

日時 2017年6月24日(土)  
午後1時30分~午後5時

場所 サンビアンかわさき(川崎市立労働会館)大ホール  
川崎市川崎区富士見2-5-2

#### 議案

- 第1号議案 2016年度活動報告・事業報告及び決算関係書類等承認の件(注: 2016決算処分案、監査報告を含む)
- 第2号議案 2017年度活動方針・事業計画及び予算決定の件
- 第3号議案 役員報酬決定の件
- 第4号議案 役員選任の件
- 第5号議案 議案決議効力発生の件

### 青い空

今年の1月に行った、川崎医療生協組合員活動交流集会で、宮澤由美医師の記念講演「認知症800万人時代と私たちがどう支えるか」はとても参考になりました。私は永年、民生、児童委員活動に携わり、お年寄りの見守りや、気軽に交流ができる場づくりをしてきました。そのなかで認知症の高齢者への対応は急を要する状態になってきました。行政は鳴り物入りで地域包括ケアシステムを打ち出しています。医療生協では住民の願いにそった地域包括ケアをめざしています。まだ手探り状態ですが、自らの体験に即して切り開いて行くしかないでしょう。▼私たちが聞くケースのなかには、認知症特有の症状として、お金の紛失、印鑑、通帳の紛失、徘徊などの例がたくさんあります。これに一人暮らしで、孤独に陥り、近所付き合いが薄いなどの状況も重なります。▼宮澤医師は講演で、「認知症を理解する」、「支えること」の必要性を持つ、「旗振り役」、「行政との連携協力」の4点を強調していました。▼「認知症に優しい街はすべての人に優しい街につながる」と言い、最終的に「超高齢社会にふさわしい成熟社会」、「人間の尊厳が大切にされる未来社会」へつながると話していました。編集委員 宮澤 明

健康・医療

儀 流 の たし わ

シリーズ 3



まずは相手の話を聞く



総務部総務課 会田 佳成 (33)

趣味は読書

東京生まれの川崎育ちで、子どものころから病気になる...

事業所利用委員会で活動

今の職場は、川崎医療生協本部の総務部総務課というところなんです。

ゼロから考える

私が仕事のときに大切にしているのは、「ゼロから考える」ことです。

誰にでも自分か正しいと思っていることがありま...



事業所利用委員会の打ち合わせで組合員と語る

シリーズ やさしい「医学の歴史」59

明治政府のドイツ医学の採用



川崎医療生協 桑島 政臣 理事長・医師

1867年の大政奉還により江戸幕府はほろび、新政府による政治が始まりました。

的なものになっていました(58回参照)。この流れを押しとどめたのが相良知安で...



20歳頃の相良知安(左)とフェルベッキ(右)

のボードウィンのもとに留学しました(57回参照)。新政府は知安の力量を高く評価し、福井藩出身の岩...

学の採用に奔走しました。多くの反対にあいながらも、副島種臣や大隈重信らを味方に付け、激論の末、新政府はドイツ医学の採用を決定しました。

能天気なので

川崎医療生協本部にかかってくる電話は、まず総務課につながるが多いです。

まずは話を聞き、解決に尽力します。ただ、基本的に、「能天気」なので、とんちんかんかなことを言ってしまうかもかもしれません。

運転手募集!

Recruitment details for drivers, including location (川崎市全域), hours (1日7時間勤務), and contact info (044-270-5881).

Medicine advertisement for 'Medi-Hope Kanagawa' featuring 'Karin Building' and various pharmacies like '川崎薬局' and '大師薬局'.

組合員さん、はたらくみんなの薬局 メディホープかながわ

支部総会 討議資料

2017年度 活動方針

第1章 私たちをとりまく情勢と、私たちの基本姿勢

第1節 憲法とくらしの危機に立ち向かう

米国の財界の利益の最大化、戦争ができる日本をめざす安倍政権と、憲法を活かした平和・いのちを大切にしたい日本を求め、運動が激化する情勢です。

第2節 私たちのテーマ：理念と将来像

「私たちが4つの将来像を決めて2年目となり、望める時代をつくっていき、行動をより力づよいものとしていこう。」

川崎医療生協がめざす「社会の姿」

- ①子どもとお母さんが安心して住める
②元気な高齢者の活動の場が広がっている
③認知症高齢者や要介護者が暮らしやすい
④障害児・者が差別なく安心して生活できる
⑤近所づきあいが活発で、福祉の視点を中心に据えたまちづくりがすすんでいる
⑥医療と介護が連携・協力しながらまちづくりがすすんでいる
⑦「デイサービス・ワーク（働きがいのある人間らしい労働）」が実現されている
⑧「ハイトスピーチ」を許さず、多文化共生を実現している

理念「健康をいっしょに、平和をいっしょに、55歳輝く社会をいっしょに」

地域まると健康づくりをすすめます。地域住民と医療や福祉の専門家が協同します。多くの人がこの参加で、地域に協同の「わ」をひろげます。2020年のビジョン（将来像） 私たちは、医療・介護・福祉の要として、地域から信頼される存在になつていく。 私たちは、すべての世代を対象に、「地域まると健康をいっしょに」の推進役となつていく。 私たちは、多くの人たちが地域の要求を持ち寄る組織になつていく。 私たちは、組合員がより自主的、主体的に運動を進める組織になつていく。 ※前総代会では、「私たちの4つの将来像（2020年のなりたい像）」と表現していたものを、「2020年のビジョン（将来像）」と改めさせていただきます。 ※第2章以降は、「ビジョン」達成のための行動計画（ミッション）です。



するために、「理念」を打ち出し、私たちの活動がどうあるべきかの根本的な考え方を共有します。支部や班、事業所・職場で議論を行い、周囲の人を巻き込みながら、「私たちが求める社会」をつくっていきましよう。

第2章 健康をつくる、平和をつくる、いのち輝く社会をつくる

第1節 だれもが「あなた」かな気持ちで暮らせる「まちづくり」

（1）地域を見つめる支部、生活に密着した支部活動を つくる

①「3つのつなごうチャレンジ」（つなごりマップ・居場所づくり・支部づくり）をを広げ、組合員・住民の暮らしを支えます。

②組合員・住民に医療生協の価値と魅力を知らせ、活動への参加をすすめます。

③自治体や地域の団体・事業者などと、共に活動する機会を掘り起こし、相互の理解と信頼を広げます。

（2）暮らしの要求をかなえ「安心」をつくる

①「地域に開かれた居場所づくり」を重視します。

②要求にもとづく班づくり、サークルづくりをすすめます。

③親と子が楽しみ、医療生協とつながる活動を応援します。

④働く世代が多世代とつながり、いきいきと暮らし、活躍する地域づくりをすすめます。

⑤地域見守り活動の担い手、機関紙配付者増やしにつく

うあるべきかの根本的な考え方を共有します。支部や班、事業所・職場で議論を行い、周囲の人を巻き込みながら、「私たちが求める社会」をつくっていきましよう。

第3節 頼りになる生協をつくる、医療生協を大きく強くする

（1）学習を基礎に 保健学校、社会保険学校、平和学校を行います。生協の理念、歴史、今つなごうとしている活動を学ぶ「生協学校」の開催を重点課題とします。

（2）支部のちからを育てる ①支部や班が、地域の声や課題を持ち寄るところとなり、人とひとのつながりを つくっていきましよう。

②「つなごりマップ」「暮らしのアンケート」を活用し、地域に必要なことを、支部の活動に活かします。

③気軽に訪ね、集まれる支部の確立をすすめます。

（3）組合員ふやし・出資金ふやし・配付者ふやし

①2020年度までに5万人の組合員組織となることをめざします。

②事業を支える資本・出資金ふやしを支部と事業所が協力してとりくみます。

③新規加入者が参加しやすい取り組みや仕掛けづくりにとりくみます。

④機関紙の手配りにこだわります。「つなごりマップ」で手配り状況を共有し、担い手増やしを具体化します。

（4）組合員の自主性を活かす地域コーディネーター機能を高める

をつなぐなどの、コーディネーター機能を発揮し、組合員の自主的活動を支援します。

第4節 平和を希求し、核廃絶に向け行動する

「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」に取り組みとともに、戦争法廃止、共謀罪法案の国会工程阻止、沖縄辺野古への新基地建設、オスプレイの全国展開NO、の運動を中心に据え行動します。

第5節 憲法をくらしに活かす社会を求めて

川崎市社会保険推進協議会（社保協）の仲間と運動をすすめる、運動の担い手を育成します。

（1）社会保障財源に消費税を位置づけることや、米国税の通商ルールの導入に反対する意思表示を行います。

（2）社会保障制度の拡充にとりくみます。

（3）子どもにかかわる「医療・教育・保育を受ける権利」「貧困」「虐待」等の問題・課題に積極的に関与します。

（4）介護保険制度の改善を求め行動します。

（5）差額ベッドのない病院、無料低額診療・無料低額介護老人保健施設を活用します。

（6）各種健診、予防接種、健康づくり活動の利用拡大に努めます。

救済運動に結集します。 （8）民族差別やハイトスピーチを許さず、すべての人が互いに認め合う「多文化共生社会」の実現に向けて行動します。

第6節 大規模災害支援、脱原発、新たな災害への構え

大規模災害、「最も困難なところへ駆けつける」「被災地・被災者を忘れない」との姿勢を貫くとともに、私たちが自身の被災を念頭に、災害への備えを積み上げます。

第3章 ひとつづくり、職場づくりに磨きをかけ、経営再建をすすめる

第1節 基本的な考え方

川崎医療生協職員は、組合員・地域住民・患者・利用者とともに健康や命にはたらき掛けることを使命としています。この自覚を持って、事業と運動をすすめます。

全ての職員が情勢を学び、質の向上や業務改善等に関する「気づき」や提案をアウトプットする機会をつくり、集団で掘り下げ、全職員参加型経営を体感しながら事業を動かしていきましよう。

第2節 中長期の展望を手にするために（中期の財務目標と財源配分）

「事業を持続・発展させるための資金計画」「川崎協同病院のリニューアルや、久地診療所の将来構想」の検討を通じて、年平均で2.5億円以上の経常利益がなければ、大規模投資の資金をカバーできません。現状の利益獲得力で病院リニューアルに着手すれば、再び資金不足の危機に直面します。

第4節 質の向上と人材の確保育成に全力をあげる

医師・看護師・技術職・介護職などの人材確保の困難は深刻です。組合員と職員がからを合わせ、採用と育成を前進させます。地域と共に歩む職員の育成をすすめます。

大規模災害、「最も困難なところへ駆けつける」「被災地・被災者を忘れない」との姿勢を貫くとともに、私たちが自身の被災を念頭に、災害への備えを積み上げます。

第3節 2017年度の挑戦

（1）病院の中心課題 法人総がかりで病院機能の活用を高め、病院単独で大幅な赤字が出せる経営体質への転換をめざします。

（2）診療所は地域連携の「ハブ」となる 内科・歯科診療所は、住み慣れたまちで暮らしつつ、けられるネットワークづくりを強化します。また、地域の「かかりつけ医」機能を発揮します。

（3）介護事業の挑戦課題 中重度・高医療依存の方、障害者（児）、看取りへの積極的対応をすすめます。

# 支部総会 討議資料

## 2016年度 活動のまとめ



### 第1章 「であい・ふれあい・ささえあい」 のネットワークを強くする

#### 第1節 見守り、寄り 添い、交流する

(1) 組合員のつながりを  
活かす訪問

川崎医療生協2年目職員  
の研修で、地域訪問行動を  
行い、組合員が他の近隣病  
院に通っている現実などを  
知り、共に行動した組合員  
からは「今日の行動で感じ  
たことを事業にどう活かす  
か考えてほしい」と投げか  
けられました。

東小田支部は「90歳以上  
の組合員訪問」を行いまし  
た。組合員を訪ねる活動は、  
支部の大事な行動課題です。  
(2) さりげない見守りの  
担い手を増やそう

川崎医療生協の新聞を配  
付するときや、訪問行動の  
ときに、ポストにちらしが  
たまっているなどの、「気  
になること」があれば、そ  
のお宅やご近所に声を掛け  
る活動が評価され、神奈川  
県知事より感謝状を頂きま  
した。

この活動のカナメは、見  
守りのアンテナを持つ組合  
員・機関紙配付者です。配  
付者の総数は2906人  
で、前年度末3016人か  
ら大きく減少しています。

見守りの担い手を増やし  
ましょう。  
(3) 地域を温かくする支  
部活動

社会的孤立や孤独が広が  
る今日、人が集まる居心地  
のよい場所、役割がある場  
所の存在は、大人にも子ど  
もにもとても重要です。

南河原支部の「おしゃべ  
り喫茶」、京町支部の「歌  
声喫茶」、幸中原地域健康  
づくり担当者に「多  
摩川台公園へ散策」など、  
たくさんとりくみ地域  
を温めています。

昨年まで医療生協独自の  
企画として取り組んできた  
「ヘルスチャレンジ」など、  
2016年度は県内生協  
やJA、自治体など共同  
でとりくむ「神奈川まるご  
と健康づくり・健康チャレ  
ンジ2016」として行い  
ました。全県では47万枚普  
及し、私たちは、川崎市の  
支所や、社会福祉協議会な  
どに協力を呼びかけ、新た  
な参加を呼び起こしました。

川崎医療生協には269  
人からチャレンジ達成報告  
が届きました。この修了者  
一人ひとりにコメントを添  
えて、達成賞を贈りました。  
(4) 健康チェックの参加  
者を増やそう

健康チェックは、2月末  
現在で8833回と前年同  
期の9992回を下回って  
います。血圧・体組成・足  
指力・尿チェック・骨密度・  
事務長会議のもとに「健

診推進チーム」を設置しま  
した。このチームの活動を  
通じ、組合員が加入する健  
康保険と使える健診が一目  
でわかるパンフレットの作  
成や、健診を呼びかける「年  
賀状作戦」の全事業所での  
実施が実現し、受診拡大に  
つながりました。

京町診療所の地域では2  
013年から巡回バスを運  
行してきました。今年も路  
線を増大して運行をし、毎  
月100人を超える利用者  
になり、病院・診療所の利  
用拡大につながっています。

(7) 専門職を地域に活か  
す

協同地域事業所利用委員  
会は、地域に無料配付され  
るコミュニケーション紙で、医療  
生協の専門職による学習会  
を知らせ、参加者を広げて  
きました。「開かれた健康  
づくり」を探求する中で生  
まれた新たな実践です。

班員の主体性や思いにコ  
ーディネーター(支部の組  
合員、組織部員、職員)が

#### 第3節 子育て世代を 応援する

(1) 「つながり楽しむ」き  
っかけづくり

京町診療所・久地診療所  
では「親子カフェ」が、協  
同地域では夏休み企画「宿  
題をやろう(学習支援)」  
が初めて行われました。歯  
科クリニックは、川崎市の  
放課後支援「わくわくプラ  
ザ」で健康講話の機会を得  
ました。

定番の企画。生活クラブ  
たかつぽーとのコラボに  
よる「みぞのくち親と子ど  
もの保健学校」「こども太  
鼓教室」「子育て応援・う  
り坊」などは、回を重ね充  
実させています。

(2) 子育て班

子育て世代の班活動が活  
発です。

寄り添い支えています。「母  
と子」の参加のイメージが  
強い子育て班ですが、「夫  
の参加」が定番のことも  
生まれています。

子の成長や生活の変化と  
ともに、班会への参加や、  
班の存続が難しくなること  
もありますが、生活の困り  
ごとが起きたとき、「孤立  
」しては苦しくなりま  
す。身近なコーディネータ  
ーとのつながりを活かして  
いきましょう。

(3) 子どもの貧困に目線  
を

貧困や障害を背景に、健  
全な発育や、社会とのつな  
がりに困難を抱えた家族や  
子どもが増えています。事  
業所では個々の問題への  
「気づき」をきっかけに支  
援を強めてきましたが、こ  
の「気づき」を社会資源に  
つなぐとりくみを組合員と  
ともにいっそう強めます。

### 第2章 頼りになる生協をつくる、 医療生協を大きくする

#### 第1節 生協4課題

2月末時点の到達は表の  
とおりです。「医療生協4  
課題」、すなわち加入、出  
資金、機関紙配付者(担い  
手)、班づくりの最終ま  
めは、年度の到達に基づき  
行います。

東京、全日本民医連共同組  
織活動交流集会in東海・  
北陸、輝け高齢期かながわ  
のつどいin湘南、第20回組  
合員活動交流集会を通じた  
交流と学習は、意欲を高  
め、2018年の全日本民医  
連共同組織活動交流集会は  
神奈川で開催することな  
りました。その成功に向け  
ちからを合わせていきま  
しょう。

#### 第2節 交流し、「いら なりたい」を感じる

医療生協神奈川エリア大  
学習会、日本高齢者大会in  
「協同組合」がユネスコ  
世界無形文化遺産に登録さ  
れました。

これを、「協同組合の理  
念と実践に確信をもち、運  
動を広げる契機」として活  
かしていきます。

(1) 神奈川県協同組合連  
絡協議会発足に参加  
協同組合間連携を強める  
ために、3月7日、神奈川  
県協同組合連絡協議会を発  
足させました。もちろん私  
たち川崎医療生協も参加し  
ています。  
新組織の構成は、生協2  
60万人、農協35万人、漁  
協3700人、森林組合7  
500人、ワーカーズ・コ  
レクティブ45000人な  
ど、300万人を数えます。  
構成員が生活圏域で「顔  
をあわせ、心をあわせ、力  
をあわせていく」ことが重  
行いました。

### 2016年度

### みんなのがんばり表

|                | 15年度   | 16年度   | 前年度比   |
|----------------|--------|--------|--------|
| 特定健診           |        |        |        |
| 川崎市国保          | 3,615人 | 3,542人 | 98.0%  |
| 後期高齢者          | 2,749人 | 2,933人 | 107.0% |
| いきいきまるごと健診(再掲) | 4,955人 | 5,083人 | 103.0% |
| いきいき基本健診       | 938人   | 989人   | 105.0% |
| いきいき安心健診       | 355人   | 312人   | 88.0%  |
| 建設国保           | 2,441人 | 2,227人 | 91.0%  |
| 事業所健診          | 4,775人 | 4,785人 | 100.2% |
| 協会けんぽ          | 2,143人 | 2,570人 | 120.0% |

|     | 医療と介護<br>(取組中) | 介護保険制<br>度の見直し | 戦争法<br>廃止 | 被爆者が訴<br>える核兵器<br>廃絶 | 大気汚染<br>による息<br>ぜん |
|-----|----------------|----------------|-----------|----------------------|--------------------|
| 組合員 | 1,660          | 611            | 7,863     | 1,399                | 429                |
| 事業所 | 2,311          | 928            | 10,886    | 1,057                | 220                |
| 総合計 | 3,971          | 1,539          | 18,749    | 2,456                | 649                |

|         | 年間目標     | 2月末到達   | 目標比   | 前年比    |
|---------|----------|---------|-------|--------|
| 組合員加入   | 3,000人   | 1,439人  | 48.0% | 90.8%  |
| 出資金(増資) | 15,000万円 | 8,385万円 | 55.9% | 81.0%  |
| 班づくり    | 62班      | 16班     | 25.8% | 114.3% |
| 配付者づくり  | 197人     | 90人     | 45.7% | 93.8%  |

### 2016年度主な活動

|     |         |                                  |
|-----|---------|----------------------------------|
| 4月  | 23日     | 戦争法廃止署名学習会。                      |
| 5月  | 7~9日    | 平和行進                             |
|     | 21日     | 公害環境まちづくりフェスタ                    |
|     | 26日     | 人権を守る月間まとめ集会                     |
|     | 31日     | 神奈川エリア大学習会 (組合員55人、職員62人)        |
| 6月  | 5日      | 平和をきづく市民のつどい                     |
|     | 26日     | 第66回通常総代会                        |
|     | 24日     | 全市健康づくり担当者会 (組合員・職員64人)          |
| 7月  | 23日     | ピースフェスティバル (組合員・職員117人)          |
|     | 28日     | ルーム三色すみれ5周年記念式                   |
|     | 29日     | 全市正副支部長会議                        |
| 8月  | 4~6日    | 原水爆禁止2016年世界大会 (組合員3人、職員8人)      |
|     | 28~29日  | 日本高齢者大会 (組合員82人、職員16人)           |
| 9月  | 4~5日    | 共同組織活動交流集会 (組合員5人、職員3人)          |
|     | 19日     | 戦争法強行から1年、9.19全国行動 (組合員3人、職員5人)  |
|     | 28日     | 全市健康づくり担当者会 (組合員・職員49人)          |
| 10月 | 10~12月  | ヘルスチャレンジ (達成者269人)               |
|     | 2日      | 横須賀母港化反対集会 (組合員12人・職員22人)        |
|     | 8日      | 神奈川生協大会 (組合員・職員26人)              |
|     | 9日      | 消費生活展 (組合員・職員31人。健康チェック158件)     |
|     | 9日      | 川崎医療生協ピースラン                      |
|     | 20日     | 国民集会 (組合員・職員43人)                 |
| 11月 | 13日     | 国と東京電力は責任を果たせ！11・13ふくしま集会 (職員3人) |
|     | 15日     | 輝け高齢期かながわのつどい   Nかわさき            |
|     | 27日     | 子供の未来をひらく川崎集会                    |
| 12月 | 1~2日    | 大気汚染測定                           |
|     | 8日      | 「安保法制」廃止オール川崎市民集会                |
| 1月  | 12日     | 「標的の村」上映会                        |
|     | 28日     | 組合員活動交流集会 (組合員・職員389人)           |
| 2月  | 10日     | 医療福祉生協連神奈川エリア方針討論集会              |
|     | 22日     | 神奈川県消費者のつどい                      |
|     | 28~3/1日 | ピクニック                            |
| 3月  | 12日     | 原発ゼロへのカウントダウンinかわさき集会            |
|     | 17日     | 職員活動交流集会                         |
|     | 24日     | 事業所利用委員会大学習会                     |



熊本震災支援の取り組みも、全国組織の呼びかけのもと、募金活動に取り組みました。

## 第4章 憲法を守り暮らしに活かす、健康権をかたちにする運動

### 第1節 憲法・平和のとらえ

(1) 戦争法廃止に向けて  
「スタンディング」による意思表示を継続していきま...  
また、「被爆者が呼びかける核兵器廃絶署名」に着手し、県内生協のなかま「ヒバクシャ国際署名生協推進委員会」を設置し、運動をすすめています。

(2) 平和、核兵器廃絶を  
核兵器の廃絶に向けて、多くの団体や市民と、各種集会に参加しました。小田地域第1回原爆と人間展や、第7回医療生協ピース

### 第2節 脱原発、再生可能エネルギー推進

(1) 安全・安心の医療・介護の実現を求めて  
必要な医療や介護を誰もが受けとることが出来る社会保障制度を求めて、「医療・介護改善署名」「保険で良い歯科医療の実現を求め署名」...

(2) 川崎市へ求める  
①介護保険の代替事業  
国は、要支援者を介護保険から外し、自治体の「介護予防・日常生活支援総合事業」にゆだねるとしたことから、川崎市の構えや計画について注視し意見を述べてきました。粗悪な仕組みは社会保障とは言えませ

### 第3節 安全で快適な地域をつくる

「1班(支部)・職場、1要求運動」で「まちづくりに関する要望」「社会保障

### 第4節 生存権・受療権を守る...社会保障をめぐるたたかい

神奈川民医連のピースファースティバルや、「平和学校」への青年職員派遣にとりくみました。平和委員会は、溝ノ口演習場や日吉台地下壕などの川崎市にある戦争遺跡を訪ね学ぶ企画を重ね、戦争の実相を発信しました。

### 第5節 公害、労災・職業病に對峙し、被害者救済を求める

第41回全国公害被害者総行動デーへの参加をはじめ、道路公害、アスベストなど、社会問題を背景とした被害者の救済を求める運動にとりくみました。

(1) 大気汚染被害者の救済  
「第22回公害・環境、健康、まちづくりフェスタ」や、大気汚染チェック「NO2(二酸化窒素)カプセル測定(12月)」、「全国一律の道路公害被害者救済制度」を国に求める運動にとりくみました。

### 第6節 ヘイトスピーチと差別の根絶に向けて

東日本大震災と福島第一の企画・運営を支えました。原発の事故から6年。原発事故は収束にほど遠く、原発事故前の生活を取り戻せる状況にないことははっきりしています。

私たちは「無関心になつてはならない」と、現地福島へ行って「学び・交流・持ち帰り・たくさんの人と共有すること」を重視するとともに、協同組合や民医連のつながりを活かした支援を継続しました。

## 第5章 東日本大震災、原発事故被災地の支援

### 第1節 被災地の支援

東日本大震災と福島第一の企画・運営を支えました。原発の事故から6年。原発事故は収束にほど遠く、原発事故前の生活を取り戻せる状況にないことははっきりしています。

私たちは「無関心になつてはならない」と、現地福島へ行って「学び・交流・持ち帰り・たくさんの人と共有すること」を重視するとともに、協同組合や民医連のつながりを活かした支援を継続しました。

### 第2節 被災地の支援

被災地のお祭りへの川崎名産品の提供、医療福祉生協連の「福島子ども応援団募金」「震災支援活動募金」を継続しています。

震災被災地との新たなつながりが生まれました。玉川支部から美浜は、震災後に帯や小物づくりをはじめた若手県大植町「おばあちゃんくらぶ」に布地を贈る活動を行いました。

## 第6章 経営再建の正念場を確実に乗り越える

### 第1節 経営再建の正念場を確実に乗り越える

政府は、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年を視野に、急増する医療・介護需要に対する財政負担の抑え込み、「国民負担増」「給付削減」に全力をあげています。

私たちは、安全・安心の医療・介護の実現に向けて社会保障制度の充実を求め行動すると同時に、どのような事態のなかでも住民とともにある事業を継続できるように、自己変革をすすめてきました。

### 第2節 経営再建の正念場を確実に乗り越える

(1) 事業の自己変革  
①川崎協同病院は10月に、既存の病床の一部を地域包括ケア病床に転換し、障害者病床、回復期リハビリテーション病床とあわせ、地域連携を活かせる体制を整えました。

(2) 中長期事業課題の検討・準備  
①「久地診療所を軸とする川崎北部地域中期計画基本構想検討委員会」から理事会へ答申が出されました。内容を精査し事業計画へ反映します。

②診療所への電子カルテ導入について検討を重ね、2017年度は複数の診療所で、電子カルテを導入します。

### 2017年度 総代選挙の公示

(3月31日 選挙管理委員会)

| 選挙区     | 定数 | 選挙区     | 定数 |
|---------|----|---------|----|
| 大師地区    | 35 | 協同地区    | 54 |
| 小田地区    | 27 | 幸・中原地区  | 41 |
| 高津・宮前地区 | 38 | 多摩・麻生地区 | 38 |
| 職域地区    | 17 |         |    |

定款第45条、46条、49条及び支部規定、総代選挙規約により、支部総会で総代の選挙を行います。

支部総会の日程、会場は、6面に掲載した日程表を参照してください。

- 1、総代定数 250人
- 2、選挙区 7選挙区
- 3、総代の任期 1年

3面~5面関連

2017年度支部総会の日程表

Table with 5 columns: 支部名, 日付, 曜, 時間, 場所. Lists branch meeting dates and locations from April 10 to April 30.

総代会議案説明会の開催

2017年6月に開催する第68回通常総代会の議案説明会を下記の日程で行います。ぜひご参加ください。



昨年の支部総会のようす (東小田支部)

文化・地域

わが街かわさきヒストリー

16



森谷 清

小田小学校に勤めていた文学教師、持丸輔夫にさそれれ東京一ツ橋の教育会館で開か

1930年代はプロレタリア教育の一環として全国的に生活綴方教育が

1930年代は、日本軍国主義・ファシズム暴走暗黒の時代であった。

その中で伊藤先生は西洋の音楽や川崎の労働者をもとにした歌を作曲し

伊藤先生の先進的な教育活動が高警察に知られることとなり、80日間

松林小学校は、ソビエト教育に学び松林ピオニールという少年少女の組織

戦前、とくに1930年代の日本の教師たちの先進的・階級的教育運動

1978年の春ごろ私は湘南海岸にある結核養

れた日本教育文芸家協会の集まりにも参加してい

ろしかつた伊藤先生はその時のことを語ってお

この頃、全国で2000人もの綴方教師たちは治安維持法の名の下で検



同志中村武雄がいた。彼が後に湘南地区の松林小

59年「教育運動史研究会」がつくられた。初代の事務局長は、横浜国大

嵐の中の教育

1930年代・川崎に生きた教師たち

Table with 4 columns: 支部名, 活動内容, 人数, 備考. Lists various branch activities and their details.

班会日誌

へみんな楽しんで楽しい班会3人以上集まれば、班がつくれます。近くの町内会事務所や組合員のお宅、病院・診療所の組合員ルームなどを活用して、楽しい班会をひらきましょう。

# 読者の広場



**先を越されました**  
川崎区 大内 庸吉  
私はいまだにガラケーを使用していますが、先日85歳の父がスマホを持ち、先を越されてしまいました。

## 老後について

**多摩区 鈴木 博子**  
最近「下流老人」についての本を読み、いろいろ考えさせられました。そろそろ老後について考えて行かなければなりません。近くは身寄りのない私のこと。どうすれば良いのか思い悩む毎日です。

## かきくけこ

**宮前区 玉木 雅子**  
川崎医療生協の新聞はできるだけしっかりと読むようにしています。そ



クロスワードパズルの余白に書かれた「お便り」は、紙面に掲載させていただくことがあります。ご了承ください。

の訳を考えてみました。かわさきのがわがわがります。

きれいなカラーの紙面です。

クロスワードで脳トレもできます。

今年で長生きしたいな〜と思います。

こんどは図書カードが当たる〜いいなと思わせます。

必要なもの

処分する

麻生区 脇 治以

今年「毎日不要なもの」を1個は処分する」という目標を立てました。

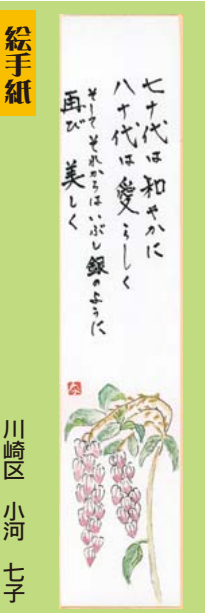
まだ使えそうなものは近所のNPOがやっているリサイクルショップに寄付します。

処分と言っても書類1枚、写真1枚でも良いこととされているので今の所は何とかが続いています。

でも、決断するのがなかなか大変!

川崎区 吉村 啓子

医療生協ニュース8面



の「私の戦争体験」を読みました。父が出征し、母、姉、弟と残され、私は叔母の住む川内(薩摩)に一人引き取られ、姉は祖母の家に。福岡から戦時中の列車に乗せられてうれしげな寂しい様子、時々列車が止まり、恐ろしくて震えが止まらなかつたことを思い出します。今の平和を幸せに思います。

つるりとむける

麻生区 菊谷みち子

つるりとむける簡単なゆで卵の作り方: 卵の空洞がある方に軽く台などでヒビを入れて水から茹でます。黒くなるアルミ鍋の時は酢を入れま

す。ここ数年、毎週一人暮らしの母の朝食用にきゅうり、卵、ウインナー入りのホットドックを作り、届けています。飽き

我が家の垂れ幕

宮前区 井田 高一郎

アベの傲慢で危険な政治の怒りこの上なし。共謀罪法案の動きに危機感を覚えます。

我が家の壁の10メートルの垂れ幕に「治安維持法の再来、共謀罪反対!」と書きました。安保法制・戦争法は違憲!も1年半にわたって表示しました。

2月号の答えは「ユキゲシヨウ」でした。応募者は157人(正解は152人)。編集委員会が抽選の結果、左記の方々に図書カードをお送りしました。

田中 和子(川崎区) 清野美栄子(川崎区) 小沼 美代(川崎区) 大川 修二(川崎区) 高宮 郁子(川崎区) 田口 正幸(川崎区) 飯田 和子(川崎区) 知久 美子(川崎区) 細岡 里世(川崎区)

山下 和子(川崎区) 阿部 文江(川崎区) 伊東 英章(川崎区) 小川 忍(幸区) 相川 裕一(中原区)

山口はる江(高津区) 新 洋子(宮前区) 小林 光子(多摩区) 原口 明枝(多摩区) 田畑 次雄(麻生区) 木内せつ子(麻生区)

山口はる江(高津区) 新 洋子(宮前区) 小林 光子(多摩区) 原口 明枝(多摩区) 田畑 次雄(麻生区) 木内せつ子(麻生区)

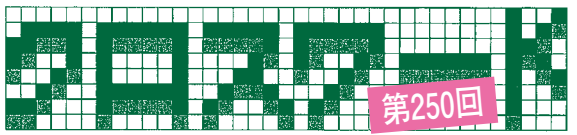
の感想・近況等を余白に記入していただければ幸いです。正解者の中から抽選で20人に図書カードをお贈りします(連続10回当選しなかった方にも進呈します)。

締切りは4月25日消印有効、発表は6月号紙面です。〈送り先〉

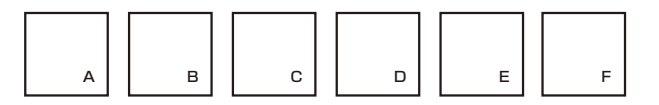
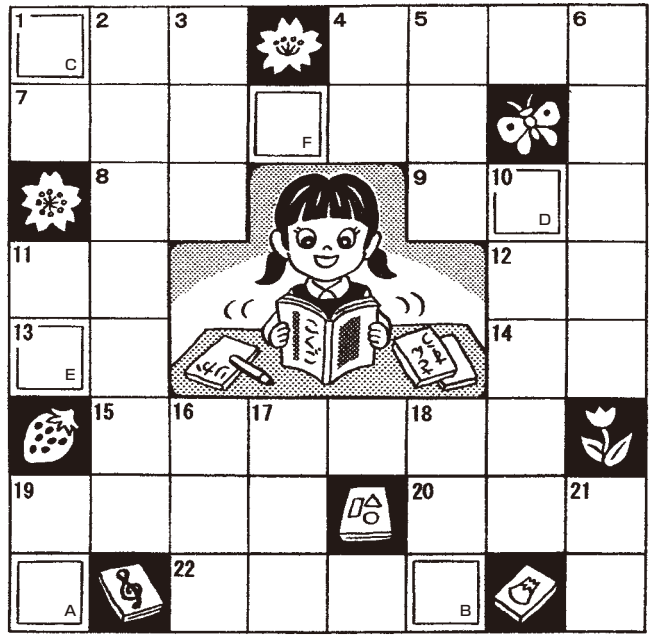
〒210-0804 川崎区藤崎4-21-2 川崎医療生協本部編集委員会

応募要項

パズルの答えは、葉書で左記までお送り下さい。住所、郵便番号、氏名、電話番号、よろしければ年齢を記入して下さい。メールでの解答も可です。医療生協新聞へ



《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの6文字をうまく並べてできる言葉は?



メールでの送付先 s.shirokawa@kawaikyo.or.jp

## 目のカギ

- 道路工事のため○○○路へ
- 要介護者が日帰り施設
- 桜の開花宣言の基準に使われる標本木
- 、スー、ミキは、
- 地球の中心のこと。○
- 旧約聖書の登場人物。
- 大きな船をつくりました。
- 第6代国連事務総長
- 白雪姫、赤ずきんとい
- 米国の黒人が歌い継ぐ
- 地球の中心のこと。○
- 旧約聖書の登場人物。
- 大きな船をつくりました。
- 第6代国連事務総長
- 白雪姫、赤ずきんとい
- 米国の黒人が歌い継ぐ



## タテのカギ

- 滝平二郎さんは○○○作家
- 同じ家に住んでいます
- 4月1日だけは許される?
- 被写体に対する撮影角度
- 医療機関の呼称です
- 師匠と○○
- お笑い芸人ゴルゴ松本の一発ギャグ
- 官僚の再就職が問題に他人の負担を引き受け
- 喜んで返すこと。「○○をつけて返す上する」
- 犬の引きひもです
- たくさんあって数えきれません。○○○の星
- 絵は江戸時代に
- 日本の伝統芸能。か○○
- タイが釣れる?

答え「ユキゲシヨウ(雪化粧)」

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| エ | ク | ボ | ウ | シ | マ | タ | ロ | ウ | サ | カ | リ | ン | ト | ウ |
| ア | ゲ | シ | オ | キ | コ | キ | ケ | ゴ | ト | ウ | エ | ホ | ウ | マ |
| ホ | ウ | マ | ボ | ラ | シ | マ | タ | ロ | ウ | サ | カ | リ | ン | ト |
| エ | ク | ボ | ウ | シ | マ | タ | ロ | ウ | サ | カ | リ | ン | ト | ウ |

## 解答と当選者

山口はる江(高津区) 新 洋子(宮前区) 小林 光子(多摩区) 原口 明枝(多摩区) 田畑 次雄(麻生区) 木内せつ子(麻生区)

## 応募要項

パズルの答えは、葉書で左記までお送り下さい。住所、郵便番号、氏名、電話番号、よろしければ年齢を記入して下さい。メールでの解答も可です。医療生協新聞へ



# 平和の広場

私の戦争体験

## 伝えたい思い

高津支部 **隅谷 嘉造さん (95)**



### 忘れられない、この世の地獄図



昭和20年8月9日未明、非常召集のラッパで飛び起きる。演習かと思つたが、ソ連機の空襲であつた。寝耳に水、日ソ開戦。私たち3人は本隊への合流を決め、杏樹脱出の軍用列車に乗る。列車は佳木斯に向かつて走る。いつ、ソ連軍と遭遇するかと緊張していた。佳木斯を過ぎて南又という駅で列車は停車した。ここで避難する開拓団の人たち、婦人と子どもばかりが、無蓋車に乗って

昭和20年8月9日未明、非常召集のラッパで飛び起きる。演習かと思つたが、ソ連機の空襲であつた。寝耳に水、日ソ開戦。私たち3人は本隊への合流を決め、杏樹脱出の軍用列車に乗る。列車は佳木斯に向かつて走る。いつ、ソ連軍と遭遇するかと緊張していた。佳木斯を過ぎて南又という駅で列車は停車した。ここで避難する開拓団の人たち、婦人と子どもばかりが、無蓋車に乗って

8月15日、緊張する中、列車はハルビンに着いた。その時、戦争は終わったと知らされた。瞬間思った。死ななくていいんだ。俺にはもう、死の順番が回ってこないんだ。戦争は終わったのだ！

夕暮れ近く、戦場の跡に、日本軍の戦車が破壊され、近くの穴に日本兵が軍服姿のまま、足を天に向けて死んでいた。合掌。行軍はトンネルに突

## 福島から6年、小出さんがスピーチ 原発ゼロへのカウントダウン

inかわさき

1500人が参加

「この世の未来を守るのは大人の責任。だから原発ゼロ」をスローガンに、3月12日の日曜日、中原平和公園（中原区木月住吉町）を会場にして、「原発ゼロへのカウントダウンinかわさき」集会（主催 原発ゼロへのカウントダウンinかわさき実行委員会）が開催され、およそ1500人が参加しました。



原発0への思いをかかげる参加者

都大学原子炉実験研究所助 6年、被害者の苦悩は続く」教）が出席し、「福島から」と題しスピーチをしました。

原子力工学の専門の小出さんによれば、日本では年間1ミリアンペルト以上の被ばくをさせてはいけないという法律がありました。しかし、福島原発事故以降、政府は緊急事態下にあるとし、年間被ばく線量が20ミリシーベルト以下にしました。

年間20ミリシーベルト

「その基準を赤ん坊にも子どもにも許してしまうことになった」と述べ、国は「国民の健康を守る責任を放棄した」と指摘しました。また、「国と東京電力は解け落ちた炉心をいつか回収すると言ってきましたが、私はそんなことは絶対にできないと発言してきました」と強調しました。



講演をする小出裕章さん

### 医学奨学生大募集！

神奈川県民医連では  
医学奨学生を募集しています。  
お知り合いの医学生さん  
医学部を目指す高校生や  
その親御さんを御紹介下さい！

◇神奈川県民医連医学生担当  
赤松 木下 細谷  
☎045-320-6371



「今日の参加者が生きていく間に福島の収束は見られない」と話し、「今やれんことは原発ゼロへのカウントダウンに向かうことで」と述べました。

会場のブース広場では、川崎医療生協の職員が訪れた人に健康チェックを行い、フランクフルトを販売、同溝の口支部がフリーマーケットを出店しました。

理事 鷲北 栄治

### 介護職の資格をとり一緒に働きませんか♪

川崎医療生活協同組合 **介護職員初任者研修受講生募集**  
 研修期間：5月11日～7月28日（木・金受講コース）  
 研修場所：「川崎医療生協本部（ふじさきクリニック内）」  
 受講料：58,000円（税込・テキスト代含む）  
 募集期間：3月11日～4月28日

先着順 定員になり次第締め切ります  
 （対象者の要件・川崎市内または周辺地域在住の方。その他あり）  
 ・講義だけでなく、グループ別学習や模擬演習、実技演習もあります。  
 ・法人内の職員が、事例や実体験を通して丁寧に指導します。  
 ・研修終了後に、資格を活かして活躍できる環境があります。

問い合わせ先 川崎医療生活協同組合  
**おおしまヘルパーステーション・虹**  
 研修担当：山口・小森・安藤まで  
 電話番号：044-230-5011 FAX：044-230-5012  
 〒210-0834 川崎市川崎区大島3-21-15

介護職の資格をとり、私たちと一緒に働きませんか。興味のある方は、気軽にお問い合わせ下さい。

- よくある質問Q&A**
- Q1 介護経験のない初心者です。講義についていけるか不安です。  
A 医師をはじめ介護福祉の専門職員が講義をしますので、介護の経験がない方でも安心です。
  - Q2 どのような方が受講していますか。  
A 将来介護の現場で就労を希望されている方、無資格で施設勤務されている方、ご家族の介護に役立てようとお考えの方などが受講されています。
  - Q3 試験はありますか。  
A あります。ていねいな講義をおこなっていますのでご安心を。
  - Q4 どうしても動かせない予定があり、授業を欠席した場合、どうなりますか。  
A 講師と日程を調整し補講を行います。